

吉永育生 (YOSHINAGA Ikuo)

沿岸域水理ユニット長

熊本県出身

1995 平成7年農林水産省(農業工学研究所)入省

閉鎖性水域の水質環境解析・モデリング等を実施。以後、九州沖縄農業研究センター、農林水産省農林水産技術会議事務局などを経て、平成31年4月より現職。

前回のメルマガ <http://www.naro.affrc.go.jp/org/nkk/m/43/08-01.pdf>



研究者の横顔

出戻りのため、2回目の登場です。実は、横顔の企画を発案したのは私です。メルマガの編集担当だった頃、メルマガ購読者数が伸び悩んでおり、「研究者の人柄が伝わるような記事は？」と提案しました。まさか2回目が出てくるとは。。。

以前の研究テーマは、閉鎖性水域でのアオコの発生でした。2007年に熊本の九沖農研へ異動した後は、3年以内のサイクルで異動しています。その間、ファームポンドの水質環境分析、研究所の企画部門、ため池底質の放射性物質対策、農水省の技官、水路で繁茂する水草対策(写真①)、低平沿岸域の防災、と多様なテーマや仕事を取り組んできました。どんな研究、仕事もやりがいがあって面白いです。不思議なことに、一見関係なさそうな仕事が後から役に立っています。

好きな(だった)こと

○近鉄バファローズ

1988年のシーズン中盤からのファンでした。伝説の10月19日の川崎球場ダブルヘッダーはテレビとラジオにかじりつき、引き分けの結果、優勝を逃した時は茫然としました。球団消滅のごたごたを境に野球そのものへの熱が薄れました。

○北海道

学生の頃に青春18きっぷ、バイクで1周しました。利尻島(夜間登山と徒歩で一周)、羅臼岳、桃岩荘YH(写真②)は良い思い出です。

○洋楽ロック

弾く才能は無く聞くだけです。CD購入は年に10枚弱、ライブは年に1~2回です(写真③)。Eddie Van Halenの訃報は衝撃でした。

○スポーツ

これまでにハンドボール、テニス、草野球、水泳等です。現在は故障のため、自らはジョギング、それと中高生のハンドボールのコーチのお手伝い(写真④)です。前回のメルマガで書いた体脂肪は、しばらく16%でしたが、最近は目標値の13%を達成しています。



① 水流で水草を吹き飛ばして除去します。省力化、作業適期を調べました。



② 愛とロマンの8時間コース！中央後ろが筆者のはず



3回目は回ってくるかな？